

作品リスト

| 番号 | 名称 | 作者・制作地・出土 | 材質・技法等 | 時代・世紀 | 寄贈者・伝来等 | 所蔵(列品)番号 |
|----------|-----------------------------------|---------------------------------------|-----------------------|------------------------|---------------------------|--------------|
| 1 | 猿図 | 森狙仙筆 | 絹本着色 | 江戸時代・19世紀 | 亡九鬼隆一郎相続財産法人寄贈 九鬼隆一郎旧蔵 | A-12441 |
| 2 | 水仙に群狗 | 磯田湖龍斎筆 | 中判 錦絵 | 江戸時代・18世紀 | | A-10569-326 |
| 3 | 牛図屏風 | 森徹山筆 | 紙本着色 | 江戸時代・19世紀 | | A-268 |
| 4 | 三彩鳥形水注 | 中国 | 陶製 | 明時代・16世紀 | | TG-436 |
| 5 | 三彩印花鴛鴦文枕 | 中国 | 陶製 | 唐時代・8世紀 | 広田松繁氏寄贈 | TG-2428 |
| 6 | 色絵雑置物 | 五代清水六兵衛作 | 陶製 | 昭和時代・20世紀 | 第二復員局寄贈 | G-4734 |
| 7 | 袱紗 鶯色縮緬地松梅鴛鴦模様 | | 縮緬(絹)、友禅染、刺繍 | 江戸時代・19世紀 | 越谷市・松本家寄贈 | I-4316 |
| 8 | 和久田手金欄 紺地蓮池鷺水禽双魚文 | 中国 | 平地金欄(絹)、平金糸 | 明時代・16~17世紀 | 前田家伝来 | TI-318 |
| 9 | 埴輪 子を背負う女子 | 栃木県真岡市 鶏塚古墳出土 | 土製 | 古墳時代・6世紀 | 橋本庄三郎氏寄贈 | J-22898 |
| 10 | 親子犬牙彫根付 | 線刻銘「一泉」 | 象牙製 | 江戸時代・19世紀 | 増井光子氏寄贈 | H-4644 |
| 11 | 親子鶴水注 | | 銅鑄造、彫金 | 江戸時代・18~19世紀 | 渡邊豊太郎氏・渡邊誠之氏寄贈 | E-20501 |
| 12 | 灰陶子持豚 | 中国 | 陶製 | 後漢~西晋時代・ 2~3世紀 | | TJ-2049 |
| 13 | 緑釉羊圈 | 中国 | 陶製 | 後漢時代・2~3世紀 | | TJ-2034 |
| 14 19 | 白磁人物図額 昼、夜、幼年 春、青年 夏、壮年 秋、老年 冬 | A.W.Fr.キスター社、 原品：ペアテル・ トルヴァルセン作 | 磁製 | 19世紀 原品：1815年 | ライプツィヒ民族学博物館寄贈 | G-1320-1~6 |
| 20 | 犬を戯らす母子 | 鈴木春信筆 | 中判 錦絵 | 江戸時代・18世紀 | | A-10569-1293 |
| 21 | 朝霜 | 二代平田郷陽作 | 木製、胡粉、彩色 | 昭和30年(1955) | 平田多恵子氏寄贈 | I-4517 |
| 22 | 足袋 白木綿地花文様刺繍 | 朝鮮 | 木綿、絹、刺繍、刺子 | 朝鮮時代・19世紀 | 田中芳男氏寄贈 | TK-1325 |
| 23 | 小児用上着 五彩緞子 | 朝鮮 | 平絹、平地浮文綾(絹)、 緞子(絹) | 朝鮮時代・19世紀 | 徳川頼貞氏寄贈 | TK-1678 |
| 24 | 豆彩瓜蝠文皿 | 中国・景德鎮窯 [大清雍正年間] 銘 | 磁製 | 清時代・ 雍正年間(1723~35年) | 横河民輔氏寄贈 | TG-1004 |
| 25 | 袱紗 紺縹子地鼠大根米俵模様 | | 縹子(絹)、刺繍 | 江戸時代・18~19世紀 | アンリー夫人寄贈 | I-3787-6 |
| 26 | 彦根更紗 白地栗鼠葡萄文様更紗(リス手) | | 木綿、媒染、蠟防染、紙 | 江戸時代・17~18世紀 | 井伊家伝来 | TI-392-225 |
| 27 | 葡萄栗鼠螺鈿小箱 | 沖縄本島 | 木製漆塗 | 第二尚氏時代・18世紀 | | H-617 |
| 28 | 五彩百子図壺 | 中国・景德鎮窯 | 磁製 | 明時代・16世紀 | | TG-2184 |

表紙の作品 No.2 水仙に群狗(部分)

上野の山で動物めぐり

毎年、5月18日の国際博物館の日を記念して開催する、恩賜上野動物園、国立科学博物館、東京国立博物館の三館連携企画。2007年の第1回以来、動物にかんする共通のテーマを設定し、そのテーマに沿って各館をめぐるツアーやレクチャーを行なってきました。今年度は17回目の開催となります。

恩賜上野動物園



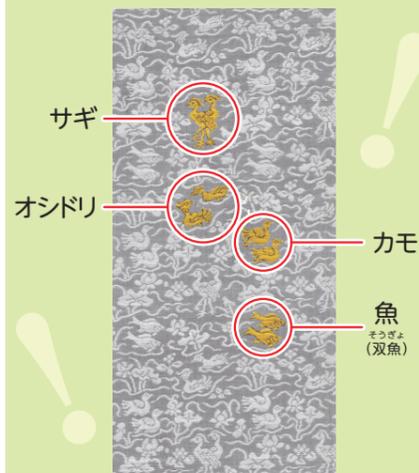
写真提供：(公財)東京動物園協会

国立科学博物館



写真提供：国立科学博物館

【こたえ：3種類+魚】



サギ

オシドリ

カモ

魚
(双魚)

同じ文様がくり返し登場しています。

特集 親と子の ギャラリー



よりそう動物たち ~ 家族、仲間のすがたとかたち ~

東京国立博物館は、恩賜上野動物園と国立科学博物館とともに、毎年動物にちなんだ共通のテーマで「上野の山で動物めぐり」という連携企画にとり組んできました。当館では、動物をあらわした作品を家族で楽しむ展示企画として「親と子のギャラリー」を開催してきました。今年のテーマは、「家族、仲間」です。

私たちは、毎日の大半の時間を家族や友達、仕事の仲間といった集団のなかですごしています。一人ですごす時間が長い

人も、ふとした瞬間にきずなを感じたり、自には見えない確かなつながりに感謝したりすることがあるのではないのでしょうか。

では、動物たちはどうでしょうか。つねに群れて集団でくらすものもいれば、うまれて間もなく集団を離れてくらすものなど、さまざまな生態があります。

この展示では、私たちヒトも含めた動物の多様な「家族、仲間」の様子について、当館の所蔵作品から注目してみたいと思います。

2024年
5月14日(火)~6月16日(日)
東京国立博物館 本館特別2室

Family Gallery Animals Up Close: Family and Friends

Every year the Tokyo National Museum holds an animal-themed exhibition in collaboration with Ueno Zoological Gardens and the National Museum of Nature and Science. This year's theme is family and friends. We'll be looking for this theme in artworks that show animals, including humans, from the Museum's collection.



特集 親と子のギャラリー よりそう動物たち — 家族、仲間のすがたとかたち —

令和6年(2024)5月14日発行

企画・執筆：教育講座室(金井裕子、横山梓、山本桃子、三野有香子) 撮影：藤瀬雄輔、吉岡由哲ほか
 翻訳：ミウオン・ヴォズニ(以上、東京国立博物館) 制作・印刷：精興社 編集・発行：東京国立博物館 ©2024 東京国立博物館 Tokyo National Museum



1 猿図 Monkeys

10 親子犬牙彫根付

Toggle (Netsuke) in the Shape of a Mother Dog and Puppy



2 水仙に群狗 (部分) Narcissus and Puppies

よりそう動物 (哺乳類) たち

群れでくらす動物と聞いて、まず思い浮かべるのは何でしょう。サル山に集まるたくさんのサルやひめき合うヒツジなどでしょうか。動物が群れてくらすのは、子育てのため、外敵から身を守るためなど、理由もさまざまです。むらがってあらわされる動物のすがたを見ると、どんな会話をしているのだろうと思わず想像してしまいます。



13 緑釉羊圍 Model of a Sheepfold



9 埴輪 子を背負う女子 Tomb Sculpture (Haniwa): Woman Carrying Her Child

よりそう ヒトたち

美術工芸品にあらわされるヒトの親子の多くは母子像です。子を背負う、抱きしめるといった、体のふれあいからうまれるポーズは、時代や場所を越えて見る人に共感や安堵感をもたらします。



21 朝霜 Morning Frost

20 犬を戯らす母子 Mother and Child Playing with a Dog



1歳のお祝いに



22 足袋 白木綿地花文様刺繍 Child's Socks (Tarae Beoseon)



23 小児用上着 五彩緞子 Child's Jacket (Saekdong Jeogori)

よりそう 鳥たち

動物のなかでも私たちにとって身近な存在である鳥は、古くから多くの美術工芸品にあらわされてきました。とくに多いのが、つがい(雄・雌)といったペアの表現です。夫婦仲のよさを示す言葉でもつかわれる鴛鴦(オンドリ)のほかに、どんな鳥たちがいるでしょうか。



6 色絵雉置物 Pheasant Ornaments

Q たくさんの鳥のペアがあらわされています。何種類の鳥を見つけられるかな? (じつは魚のペアもいます)



5 三彩印花鴛鴦文枕 Pillow with Mandarin Ducks

8 和久田手金襴 Textile with Waterfowl and Fish in a Lotus Pond, Named "Wakuda's Gold Brocade"



※こたえは裏表紙にあります。



25 袱紗 紺縹子地鼠大根米俵模様 Gift Cover (Fukusa) with a Radish, Mice, and Bales of Rice

24 豆彩瓜蝠文皿 Dishes with Bats and Gourds

ふえるよろこび、つながる願い ~ 吉祥文様 ~

古くから人びとは、子孫繁栄や多子多産を願い、その思いをさまざまな文様にしてあらわしてきました。ここではそうしたおめでたい吉祥文様に注目し、作品にあらわされたモチーフ(意匠)と、そこに込められた意味をみてみましょう。



ヒョウタン(瓜) (のびていく壺) 繁栄



27 葡萄栗鼠蝶小箱 Small Box with Grapes and Squirrels

ブドウ (のびていく壺) 繁栄

リス 子たくさん

芝蔴の大根 (根元が同じ) 夫婦仲のよさ

ネズミ 子たくさん

米俵 豊かさ

花

花